

**山形陸上競技協会第57回強化記録会 兼 第76回国民体育大会陸上競技大会予選会
競 技 注 意 事 項**

1 本大会に適用する競技規則は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、次による。

(1) ハードルの高さ・ハードル間の距離は、次のとおりとする。

区分	一般 (高さ/距離)	110mJH・100mYH (高さ/距離)
男子110mH	1.067m/9.14m	0.991m/9.14m
女子100mH	0.838m/8.50m	0.762m/8.50m
男子300mH	高さ0.914m(U20規格)	
女子300mH	高さ0.762m(U20規格)	

*本記録会の男子110mJHはU16陸上競技大会及び国体少年男子共通の規格である。
また、女子中学100mYHはU16陸上競技大会及び国体少年女子B100mHの規格である。

(2) 投てきの区分と重量は次の通りとする。

区 分	男 子			女 子	
	一般	高校	中学	一般	中学
砲 丸	7.260kg			4.0kg	
円 盤		1.75kg	1.5kg	1.0kg	
ハンマー	7.260kg	6.0kg		4.0kg	
やり	0.800kg			0.600kg	

2 招集について

- (1) 招集所は、バックスタンド南の裏側（掲揚台の南側）に設ける。
- (2) 招集開始時刻、招集完了時刻、現地集合時刻は、その競技の開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を欠場したものとして処理する。

	招集開始時刻	招集完了時刻	現地集合時刻
トラック競技	30分前	20分前	10分前
跳躍競技	60分前	50分前	40分前
投てき競技	60分前	50分前	40分前

- (3) 招集所で点呼を受けた競技者は、現地集合時刻までに各種目のスタート地点やピット(現地)に各自で移動し、競技役員の点呼を受け、指示に従うこと。
- (4) 出場種目を欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所の競技者係に提出すること（用紙は招集所に準備）。
- (5) 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、最初の種目の招集開始時刻前までに、「2種目同時出場届」を招集所の競技者係に提出すること（用紙は招集所に準備）。

3 ウォームアップ場（練習会場）について

(1) サブグラウンドについて

- ①円盤投、ハンマー投、やり投の競技が行われるため、競技の進行を優先する。
- ②事故防止のため、サブグラウンドのフィールド内芝地でのウォーミングアップは禁止する。
- ③投てき競技の試技中は、サークル周辺のトラック部分約 100m を進入禁止とする。

(2) 運動広場は他団体の占有になっており、練習は認めない。

(3) 主競技場の雨天走路について

感染症拡大防止のため練習会場としては開放しない。

4 競技者が本大会で使用する器具は、棒高跳のポールを除いては、主催者の用意した物を使用すること。

5 跳躍競技のバーの上げ方は、次のとおりとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	
男子走高跳	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以後 3cm
女子走高跳	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	以後 3cm
男子棒高跳	2m50	2m60	2m70	2m80	2m90	3m00	以後 10cm
女子棒高跳	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	2m30	以後 10cm

なお、開始の高さは変更することがある。

6 男子の三段跳の踏切板の位置は、全て 10m と 12m とする。

7 長さを競う跳躍競技及び投てき競技は、すべて 3 回試技とする。

8 その他

- (1) 競技中の事故について、主催者は応急処置を行うが、以後については各自の責任で対応すること。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策については、『競技会開催にかかわる感染防止対策チェックリスト』を参照すること。
- (3) 落とし物については、Hゲートで保管します。なお、衣類・タオル・水筒等、体液のついたものは、感染症拡大防止の観点から、閉門時に処分します。